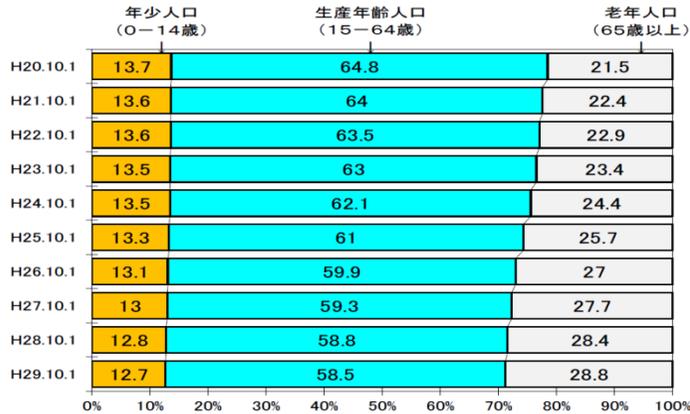


①テーマ

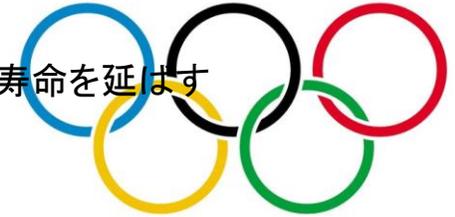
「ジジ・ババリンピック」～日本で一番人気のある都市になるために～

②アイデアのイメージ

瀬戸市の人口推移



- 高齢者が増えている
→適度な運動、スポーツによって健康寿命を延ばすことで医療費の削減に繋げる。
→日本も高齢化の一途を辿っている。



瀬戸キャンパスが誇る、広大なスポーツ施設をうまく使い、運動の場を高齢者に提供する。
→スポーツの祭典「ジジ・ババリンピック」を開催する。
→楽しめつつ、適度な運動を行うことが目的で行う。

高齢者が健康になる。さらに、高齢者のコミュニティの形成につながり、高齢者の生きがいにもなっていく。瀬戸市が日本で最も健康な都市になっていく。さらに、医療費が減るので、財政が潤う。



「ジジ・ババリンピック」の噂を聞きつけて、移住者が増え、瀬戸市が活性化する。

③アイデアの特徴・メリット

特徴: 名古屋学院大学瀬戸キャンパスの施設で大規模なスポーツの祭典にすること

メリット: 瀬戸市が日本で「一番人気のある都市」に成長できること、高齢者の健康維持、増進、生きがいができること

①テーマ

瀬戸の自然を感じながら夏を満喫しよう！！

②アイデアのイメージ

名古屋学院瀬戸キャンパス地図



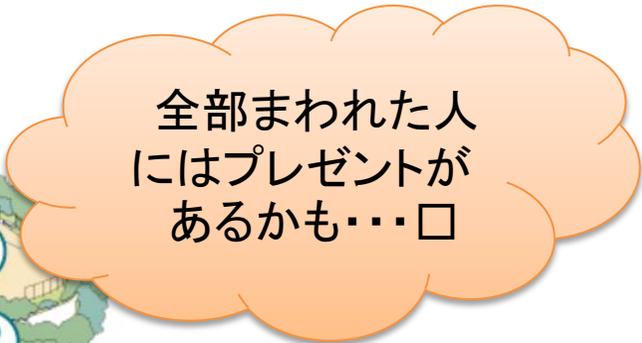
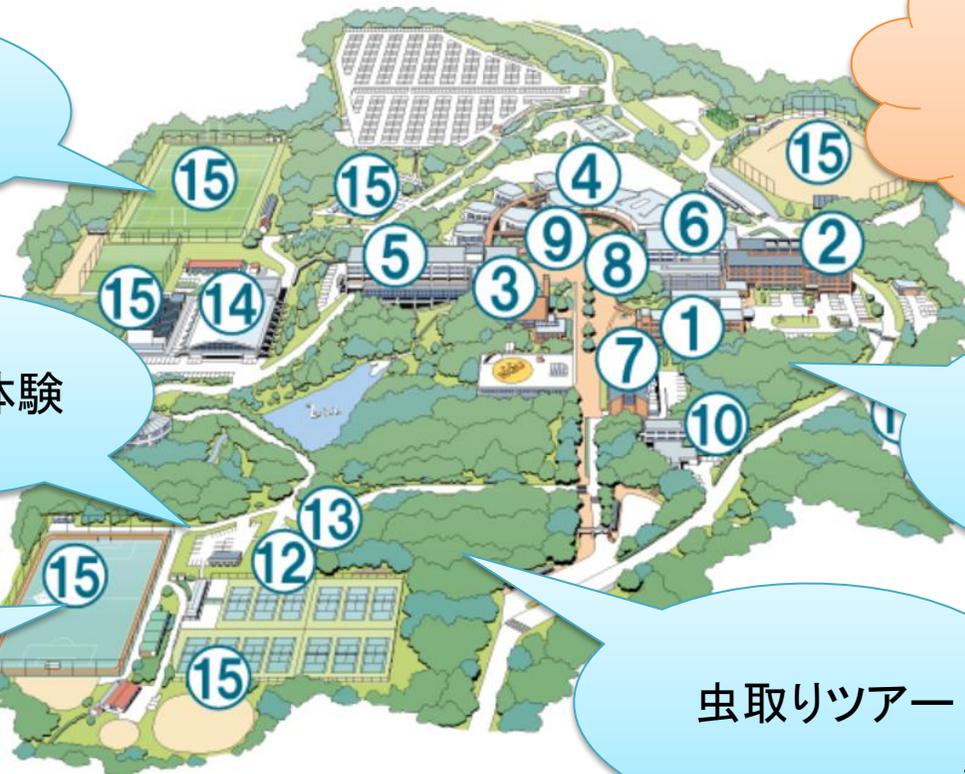
ラグビー体験



瀬戸焼体験



巨大迷路



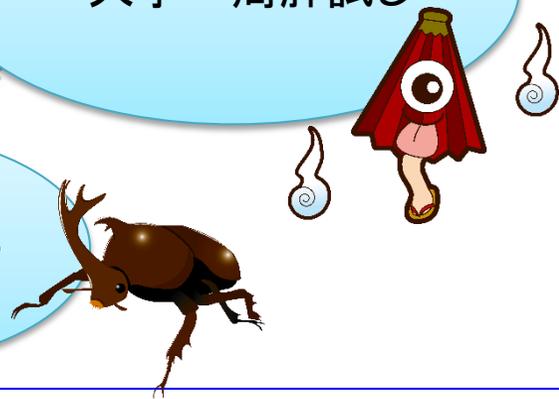
全部まわった人にはプレゼントがあるかも・・・□



大学一周肝試し



虫取りツアー



③アイデアの特徴・メリット

名古屋学院瀬戸キャンパスで大学生が企画運営する子供を中心とした夏の楽しいイベント！瀬戸キャンパスの大自然に囲まれ夏を満喫しましょう。瀬戸の名産品である瀬戸焼を自分で作りその作品は持って帰ることができます。虫取りツアーでは都会でなかなか出会えないカブトムシお遭遇できるかも！

①テーマ

廃校を再利用して、瀬戸市を活性化

②アイデアのイメージ

瀬戸市には廃校になり、空き地になる学校が多くある。
それを再利用し、活性化を狙う。

宿泊施設つきの研修センター

観光客向け廃校再利用の温泉付きの宿

食事ができる、瀬戸の名物などを展示する観光施設

スポーツ運動施設を作る

廃校を再利用した施設が完成すれば
世間の注目を浴び、集客効果が出る



- ・研修センターに宿泊施設をつけることでスポーツチームの合宿や学校行事の集団宿泊などに使ってもらい若い年代を呼び込む。
- ・廃校を再利用した、学校をテーマにした話題性のある温泉付きの宿、カフェなどの飲食店とくっつけた観光施設を作ることで、二十歳から高齢者まで幅広い年代をターゲットとし呼びこむ。
- ・ウエイトルームやグラウンド、体育館がくっついたスポーツ運動施設を作り、市と名古屋学院で連携をし、学生主体のスポーツ教室を開催する。

③アイデアの特徴・メリット

このアイデアの特徴は廃校になって使わなくなった土地を再利用することです。

メリットとしては廃校を再利用するということで話題性という部分で集客効果が期待できるというところ。また、学校はある程度の土地の広さがあるので別の施設にする際にもあまり困らないところ。さらに、グラウンド、体育館などは元からあるのでスポーツ施設に改造する際、費用があまりかからないところです。